

◎環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定に基づく
文化産業分野の留保に関する日本国政府とカナダ政府との間の交換公文

(略称) カナダとの包括的・先進的TPP協定に基づく文化産業分野留保取極

二〇一八年 三月 八日 サンティアゴで署名

二〇一八年二月二七日 告示

(外務省告示第四一七号)

二〇一八年二月三〇日 効力発生

目 次

カナダ側書簡	一四九
日本側書簡	一五一

カナダ側 書簡

(環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定に基づく文化産業分野の留保に関する日
本国政府とカナダ政府との間の交換公文)

(カナダ側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定
(以下「協定」という。)の署名に関連して、カナダ政府と日本国政府との間で到達した次の合意を確認す
る光榮を有します。

カナダ及び日本国は、協定を引き続き実施するに当たり、協定附属書Ⅱのカナダの表の留保事項十四に規
定する文化産業分野の概要の第一段落の「ただし、次の事項に係る措置を除く。(a)サービス提供者又は投資
家に対する差別的な要求であって、カナダのコンテンツの発展のための金銭上の貢献を行うことを求めるも
の及び(b)オンラインの外国の視聴覚コンテンツへのアクセスを制限する措置」との文言にかかわらず、カナ
ダが、サービス提供者又は投資家に対する差別的な要求であって、カナダのコンテンツの発展のための金銭
上の貢献を行うことを求めるものを採用し、又は維持することができること及びオンラインの外国の視聴覚
コンテンツへのアクセスを制限する措置を採用し、又は維持することについて合意する。

本大臣は、英語及びフランス語においてひとしく効力を有するこの書簡並びに閣下の返簡が両政府間の合
意を構成し、その合意がカナダ及び日本国についての協定の効力発生の日に効力を生ずるものとする「こと」を
提案する光榮を有します。

二千十八年三月八日にサンティアゴで

(Canadian Letter)

Santiago, 8 March 2018

Dear Minister,

In connection with the signing of the Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership (the Agreement), I have the honour to confirm the following agreement reached by the Government of Canada and the Government of Japan:

Canada and Japan agree that, in continuing to give effect to the Agreement, notwithstanding the following language in Annex II - Canada - 16 and 17 - under the Cultural Industries Sector, first paragraph under the subheading "Description," that states "except: (a) discriminatory requirements on service suppliers or investors to make financial contributions for Canadian content development; and (b) measures restricting the access to on-line foreign audio-visual content," Canada may adopt or maintain discriminatory requirements on service suppliers or investors to make financial contributions for Canadian content development and may adopt or maintain measures that restrict access to on-line foreign audio-visual content.

I have the honour to propose that this letter, equally valid in English and French, and your letter in reply shall constitute an agreement between our two Governments, which shall enter into force on the date of entry into force of the Agreement as between Canada and Japan.

カナダとの包括的・先進的ＴＰＰ協定に基づく文化産業分野留保取極

カナダ国際貿易大臣

フランソワ・フィリップ・シャンパーニュ

日本国経済再生担当大臣
茂木敏充閣下

一五〇

(Signed) François-Philippe Champagne
Minister of International Trade
Canada

His Excellency
Mr. Toshimitsu Motegi
Minister in charge of Economic Revitalization of Japan

日本側書簡

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(カナダ側書簡)

本大臣は、更に、英語及びフランス語においてひとしく効力を有する閣下の書簡並びにこの返簡が両政府間の合意を構成し、その合意が日本国及びカナダについての協定の効力発生の日に効力を生ずるものとすることに同意する光栄を有します。

二十十八年三月八日にサンティアゴで

日本国経済再生担当大臣 茂木敏充

カナダ国際貿易大臣

フランソワ・フィリップ・シャンパーニュ閣下

(Japanese Letter)

Santiago, March 8, 2018

Dear Minister,

I have the honour to acknowledge the receipt of your letter of March 8, 2018, which reads as follows:

"(Canadian Letter)"

I have further the honour to agree that your letter, equally valid in English and French, and this letter in reply shall constitute an agreement between our two Governments, which shall enter into force on the date of entry into force of the Agreement as between Japan and Canada.

(Signed) Toshimitsu Motegi
Minister in charge of
Economic Revitalization of Japan

The Honourable François-Philippe Champagne
Minister of International Trade
Canada

（参考）

この交換公文は、カナダとの間で、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定の実施に当たり、文化産業分野の留保事項についての両政府の了解を確認するものである。